定例会合併号) 平成29年1月16日

発行/阿賀野市議会

編集/議会改革推進特別委員会広報部会 議会事務局/岡山町10番15号

TEL/0250-62-2510(代表)

FAX/0250-61-2067

HP/http://www.city.agano.niigata.jp/

E-mail/gikai@city.agano.niigata.jp

本会議の中継映像を市ホームページ市議会のページ内で配信しています。

インターネットの検索サイトで、

阿賀野市議会

で 検索し してください。





## 厚もよろしくお願い申し上げます

4る光栄であると同時に、その責務の重さに身の引き締まる思い

行についての監視を行うとともに、政策の提言についても積極

)た「自ら研さんし、より適切な政策決定や

r動規範に基づき、市民の皆さまから信頼さ

が成過程および実施過程に多面的に参画し、

/各位のご推挙により、議長・副議長に就任いたしました。身に

松ども両名は、去る11月8日開催の臨時議会におきまして、議

に対し、心から感謝申し上げます。

こ支援により、議員活動に精励できましたこ

希望に満ちた新春を迎えられましたことを



よすよう<br />
心より<br />
お祈りいたします。 皆さまにはご支援を賜りますようお願いを申し上げます。 ndの 豆会や 意見交換会の 開催などを 通じて、 市民の皆さま方の多様な 対等な立場であるという原則のもと、緊張感を保ちながら一丸と 五力で務めさせていただく決意でありますので、今後とも市民の 5る機関であり、互いに独立し、その権限を侵さず、侵されず、 主的に行われているかどうかを、市民全体の立場に立った正し の要所で重要な意思決定を行いながら、市の行財政運営や事務 々な問題が深刻化する中、市長、議会ともに市民の直接公選に 新しい年が市民の皆さまにとって幸多く、実り豊かな年となり 責任を有する議会の役割は、ますます重要になっていると認識し 急速に進む人口減少と少子高齢化に対応するため、地方創生が ます。阿賀野市議会も新しい体制でスタートいたしました。 **(野市の将来にとって重要な課題となり、その実現に向け大き** 真摯で建設的な議論を積み重ね市政運営ができるよう、 市政に反映していくように努めてまいります。 積極的な政策提言等に努めながら、今までに 7め、議会中継、議会だよりの発行、議会報 『が適正に、 しかも、 公平・ 効率的に、 そして



長就任あ

いさつ



副議長 市川 英敏



## 市議会の構成

## 平成28年11月から新しい体制で活動しています

髙橋 議長 幸信

市川 副議長 英敏

## 20人の議員を 会派ごとに紹介 します

※ ( ) は所属の常任委員会 総文:総務文教常任委員会 社厚:社会厚生常任委員会

産建:産業建設常任委員会

## 公明党

<sub>むらかみきよひこ</sub> 村上清彦(社厚)



## 阿賀野クラブ



いしかわつね ぉ 石川恒夫(社厚)





\*\*\* ましんいち 浅間信一(産建)



ゃまぐちこう い 山口功位(総文)



たかはしゆきのぶ **髙橋幸信**(議長)



<sup>なかじままさあき</sup> 中島正昭(社厚)



ゕざまでるえい 風間輝栄(総文)

## 日本共産党



くらしまりょうじ 倉島良司(総文)



<sup>みゃゎきまさ ぉ</sup> 宮脇雅夫(社厚)



いな げ あきら 稲毛 明(産建)



ェさふみ 正文(産建)



いちかわひでとし 市川英敏(産建)



まの まさま 天野美三男(総文)

## 会派の所属なし



表んどうとも こ 遠藤智子(社厚)



ゃま が せいいち 山賀清一(総文)



まいの えいいち 清野栄一(総文)



はこいもとゆき 横井基至(産建)

会派……政党や同じような考え方、意見を持つ 議員は、自分たちの考えを、市政に効果的 に反映させるため集まって活動していま す。このグループを「会派」と呼んでいま す。

## 各種協議会等の就任状況

阿賀野市監査委員	山崎正春
阿賀北広域組合議会議員	横井基至 天野美三男 雪 正文 中島正昭 山崎正春
五泉地域衛生施設組合議会議員	村上清彦  浅間信一
新潟県後期高齢者医療広域連合議会議員	石川恒夫
阿賀野市防災会議委員	髙橋幸信
阿賀野市国民保護協議会委員	髙橋幸信
阿賀野市家畜ふん尿処理施設等運営委員会委員	雪 正文
福島潟周辺整備促進協議会委員	稲毛 明 山口功位 浅間信一 雪 正文 髙橋幸信
阿賀野市地域産業活性化協議会委員	雪 正文
阿賀野市下水道審議会委員	近山 修 山賀清一 雪 正文 風間輝栄
阿賀野市水道事業審議会委員	天野美三男 市川英敏 雪 正文 風間輝栄
阿賀野市民生委員推薦会委員	山口功位
阿賀野市都市計画審議会委員	横井基至  清野栄一
国道 460 号整備促進期成同盟会委員	髙橋幸信
一般国道 290 号(新発田~五泉間)整備促進期成同盟会委員	雪 正文
安田橋下流橋(仮称五泉大橋)架橋促進期成同盟会委員	雪 正文  髙橋幸信
阿賀野市国民健康保険運営協議会委員	村上清彦 宮脇雅夫 中島正昭 石川恒夫
阿賀野市あがの市民病院運営協議会委員	江口卓王 倉島良司 遠藤智子



## 委員会の紹介

委員会は常任委員会、議会運営委員会および特別委員会があります。 常任委員会は3つあり、市の仕事を3つに分け関係する議案や請願等を審査します。 議会運営委員会は、会議の円滑な運営方法について話合いを行います。 特別委員会は、必要に応じて設置されます。

※ ◎委員長 ○副委員長 議長は常任委員会には所属しません。

## 議会運営委員会

 ◎風
 間
 輝
 栄
 ○横
 井
 基
 至

 近
 山
 修
 村
 上
 清
 彦

 宮
 脇
 雅
 夫
 山
 口
 功
 位



## 総務文教常任委員会

総務部所管の市政全般の企画や調整、財務、市税、防災、教育等に関することを審査します。



清野 栄一 山崎 正春 風間 輝栄 山賀 清一 倉島 良司 ◎山□ 功位 ○天野美三男

## 社会厚生常任委員会

民生部所管の福祉、介護、子ども、保健、医療、環境、生涯学習等に関することを審査します。



石川 恒夫宮脇 雅夫江□ 卓王遠藤 智子○中島 正昭○村上 清彦

## 産業建設常任委員会

産業建設部所管の商工業、農業、観光、上下水道等に関することを審査します。



近山 修 横井 基至 市川 英敏稲毛 明 ◎雪 正文 ○浅間 信一

## 議会改革推進特別委員会 (議長を除く議員19人)

◆ 部会長 ◇ 副部会長

委員長 村	上 清彦	副委員長	天野美三男
-------	------	------	-------

運営部会	◆村上清彦 ◇天野美三男 横井基至 雪 正文 稲毛 明 石川恒夫
建名即五	議会基本条例の進行管理・見直し、各部会の調整、政策提案に関することを担当します。
<b>计学</b> 如 <b>今</b>	◆村上清彦 ◇石川恒夫 市川英敏 江口卓王 宮脇雅夫 中島正昭 山口功位
以宋祁云	議員研修、政務活動費のチェック、その他議会改革に関することを担当します。
广陆如今	◆天野美三男 ◇稲毛 明 清野栄一 近山 修 浅間信一 山崎正春
山城即五	議会報告会、意見交換会等市民参加および市民との連携を図るための企画・立案に関することを担当します。
广地址本	◆雪 正文 ◇横井基至 山賀清一 風間輝栄 倉島良司 遠藤智子
	議会だよりの編集、ホームページ市議会のページなど議会活動の発信に関することを担当します。

修

安全確保が必要な市道を優先に年

次計画を定め、

計画的に整備を進

や公共施設、観光施設の周辺など、

中学生・高校生が使用する通学路

答弁
防犯灯については、主に、

用について、各地区ごとの柔軟な

運用を行う考えがあるか伺う。

ばならない。

本市における圃場整備の実態、

など、農業競争力の強化を図らね 率の向上、汎用化による複合経営 給率の向上、圃場整備による生産 る。このような状況の中、食糧自 所得の減少等大変厳しい状況にあ 農業従事者の減少や高齢化、農業 質問 我が国、また本市の農業は、

圃場の汎用化や農業施設による複 現在の進捗状況、今後の推進計画、

農業後継者の育成、

市民

質問日没が早まり、午後4時頃



## 新政クラブ 近山

# 防犯灯の設置計画について

## 補助金制度については、予算の増 していきたい。LED灯への交換 整備が必要と判断される市道等に くりを行う市民の安全確保のた ングなどにより健康維持や体力づ ついても防犯灯の整備を今後検討 めている。また、散歩やウォーキ 額や有効な使用方法で運用してい 市道等の利用状況を調査し、

# 置状況についての運用と戸別受信機の設防災行政無線施設整備後

沿いの集落に、戸別受信機が設置 を伺う。また、防災行政無線の運 されている所があるが、設置基準

質問 自然災害等で国道290号

灯をLED灯に交換する場合の市

けられるが、今後の設置計画を伺う。 灯が設置されていない箇所が見受 歩等で利用している市道で、防犯 下校だけでなく、一般の住民も散 から暗くなってくる。児童生徒の

また、現在設置されている防犯

からの補助金制度が、9月頃には

予算が無くなり交換できない現状

がある。改善策を伺う。

## 交流農園ハウス・新規就農者支援 ハウス事業の進捗状況を伺う。

英敏

は平成31年度の着工を目指し準備 沢地区」については平成30年度、 は平成29年度、「堀耕東地区」 「滝 区のうち「中ノ通地区」について を進めている。 答弁 圃場整備の5つのモデル地 発久地区」「勝屋地区」について

ネオあがの 市川

ウスを整備する。来年の完成を目 流農園ハウス・新規就農者支援ハ 指して建設を進めている。 後継者の育成事業として、市民交 農業施設による複合経営、

農業振興につい



## 阿賀野バイパスについて

整備状況・計画について、また、 在の状況と今後の計画を伺う。 それに伴う道の駅の整備計画の現 質問 国道49号阿賀野バイパスの

要望活動を行う。 表と集中投資について、 図られるよう、開通目標の早期公 完了し、今後も事業促進が大きく 答弁 埋蔵文化財調査も今年度で 積極的に

経験者から意見や助言をいただ き、平成29年春ごろまでに基本構 を策定することとし、 想を策定、その後道の駅整備計画 道の駅については、市民や学識 円滑に事業

を伺う。

①子育て支援

他市と比較し、

子育て・妊産婦

の施策の実績と今後の展開・施策

質問深刻な人口減少問題に、

次

まな問題点 人口減少の要因とさまざ



## 市営住宅の整備について

取り壊し、若葉町・金田町の2団

地に80戸を建て替え集約し、

低所

建物の修繕を定期的に

行い長寿命

化を図り、

他は方向性として順次

郎住宅20戸(平成9年建設)は、

年時点で100戸と算

定し、

源四

討も必要だと考える。

では、市営住宅の必要

量を平成34

は、公的な家賃補助制度などの検転入者の定住促進対策について

宅整備の方向性を伺う の跡地利用を含め、今

答弁 平成25年3月に

策定した

り

また子育て支援や市外からの

阿賀野市市営住宅長寿命化計画.

祉の基礎であり、公営住宅は必要

不可欠と考える。取り壊した住宅

後の市営住

に過ごせるよう、福祉政策と居住 たっては、高齢者が安心して快適

意見 今後の市営住宅建設にあ

福祉が合体した政策が必要であ

区単位で柔軟な運用に努めたい。

ト調査などで意向を調査し、各地

の要望が寄せられており、アンケー

いては、チャイムの時間変更など

行政無線屋外拡声子局の運用につ

別警戒区域内にある住宅や旅館等

災害時拠点病院、土砂災害特 災害時避難行動要支援者施 防災活動を担う公共機関の 戸別受信機は、市の指定避

に配置することとしている。防災

80戸が管理されているが、若葉町 規募集はしていない。 宅・源四郎第2住宅の5団地あり 校町住宅、安田地区に源四郎住 区に若葉町住宅・金田町住宅・学 と金田町の住宅は老朽化により新 質問 当市の市営住宅は、水原地

子育て世帯支援、市外

住宅などの跡地は、高齢化対策や

ティネット住宅とした

い。学校町

得者による住宅困窮者のセーフ

者の定住を促進するた

めの住宅と からの転入

検討中と聞くが、高齢化の進展で 高齢者の一人世帯や夫婦世帯の増 今後の市営住宅建設については 所得格差社会の中で住宅は福

29年度に市営住宅長寿

命化計画の

入居先問題など課題も多く、平成

確保や現入居者の建て

替えまでの

しての活用を考えているが、財源

より具体的整備方法を 見直しを予定しており、

示したい。 その中で

進)はいかがか。 ジョンづくりは。 商業の町並み、 職場 1 ンフラのビ (雇用の促

正昭

空き家対策 ④老々介護世帯・老人一人世帯

事例を深刻な問題と捉 を伺う。 老人一人世帯から空 え、処方箋 き家となる

育なり 中島

⑤総体的な魅力づくり 地域に魅力が無け れば住まな

早期支援と高水準だと り親支援でも、 特定不妊治療費助成・ 考えはいかがか。 している。 い。特化した施策が必要だと思う。 答弁
①他市と比べ、 婚外子も併せ充実 思う。ひと 産後うつの 妊婦健診·

③進学・就職時の転出 開催し、12組のカップルが誕生し ②9月から支援サイ た。年度内に30組を超えるカップ 10月から出会いのイベ ルの誕生となり、 さら が続く。 ∠を運営し、 ントを3回 に成婚を期 魅

③産業(商・農・工)振興

が、現在の進捗は。

6月議会で事業化を報告した

②婚活支援 ひとり親支援は。

> 興は、 市営住宅の建て替え、住宅取得支 60人の雇用を創出した。商店街振 力ある就業の場が必須。東部産業 が先。新潟市のベッドタウン化も 団地はこの5年間で5社が操業し 商業者自身の自覚・やる気

域包括支援センターや民生委員と ④単身および高齢者世帯には、 ともに緊急時に備え支援していき 地

したい。 雇



い。 援事業等により定住促進に努めた

⑤市民交流農園ハウス・新規就農 用の確保、交流人口の拡大を目指 者支援ハウス事業に取り組み、

場にもなっている。また、四季を

多様な生物も確認され勉強の

湖面をふさいでいて刈り取っては の方で調査する。しかし、ハスが 答弁調査費は付けなくても、市

いるが陸揚げはしていないため、

や生きものを身近に感じる所であ

答弁 白鳥の飛来地であり、自然

算に計上したらどうか伺う。

試算するために調査費を新年度予

したものとハスを除去する経費を

ないと感じている。全面的に堆積 ているが、工事という程の事では

題について

人口減少問

見解を伺う。

速に進む少子高齢化・人口減少問質問 阿賀野市最大の課題は、急

題である。

国の地方創生資金を活用し

る。昭和58年から61年までの間に ない結果と言ってる人たちもい 逆の結果で、とても良好とはいえ

近でいいと思う。

考える。

質問 「さま」より「さん」が身

質問認められないといっても、

何回かはしゅんせつと泥上げされ

訪れる観光拠点である。

いる。年間30万人以上の観光客が

くになり、最初の年は8羽と記さ

昨年は1万羽超となり毎年

す影響を財政面で見てみると、

玉

人口減少問題が阿賀野市に及ぼ

代を迎える。

況である。近い将来人口3万人時 るが、自然減少は避けられない状 てこの対策に真剣に取り組んでい

白鳥が飛来してから70年近

る。ラムサール条約に登録され、 通じて市民の憩いの場となってい

陸揚げも検討し、

湖底が浅くなら

ないよう対策を講じる。

自然保護に対する関心も高まって

どのような役目を果たしているか

質問 瓢湖は、阿賀野市にとって、

瓢湖の管理について

間

なっているとは認められない。

はどうか。

答弁「白鳥さん」より「白鳥さま」

と比較して、湖底が明確に浅く た調査によると、平成7年の調査 と指摘されているが。

質問 湖底の状況が悪化している

答弁 平成22年に環境省が実施し

ん」などに。

白鳥に、称号と市民権をプレゼン 休むことなく当市に貢献している

輝栄

トしてはどうか。例えば「白鳥さ

## いの 切った子育て支援を人口減少対策として

思市

少率は5.8%。原因の究明なしに対 5人となり、2738人減少し減 7043人、平成27年4万430 策はないのでは。 質問 市の人口は、平成17年4万 また、市の合計特殊出生率は、

平成21年より全国および県平均を 下回り、平成26年は全国平均の1・ 県平均の1・43を大幅に下回 県内最下位の1・16まで下落。

> この原因はどう認識しているの の子育て支援の充実だが、既存事 原因。独自施策は、結婚を希望す 平成26年は、前年の婚姻率低下が 近5か年では1・35程度であり、 増加である。市では加えて若者の 率の低下と高齢化による死亡数の するためには、思い切った市の独 か。また、せめて県平均まで到達 産み育てやすい環境をつくるなど る人の出会いの場提供、安心して 晩婚・晩産化による合計特殊出生 自施策が必要ではないか。 八口流出もある。 国全体の要因として、未婚 市の出生率は直 は、生活圏でのトータルな地域づ 質問 市民が生活していくために



30年の計画が積み重ねられてこそ なく、一つ一つの生活圏での生活 くりが必要。合併により広域化し されたとしても、地域に住民が住 と産業が結びついた10年、20年、 み続けられる保障にはならないの 実態的な効果がもたらせる。 一本化された5年目標では、達成 地方創生の総合戦略のように、 合計数字一本の判断では

区の特徴を活かしたまちづくりを 区ごとの分析をして地域づくりに 進めることを掲げ、計画策定にあ 施した。全体と4地区別集計で地 たり、まちづくりアンケートを実 答弁 市総合計画では、市の4地

業の成果検証を踏まえ、取り組み

を進める。



田林雉常稲毛

明

た上で水田フル活用ビ

事等々の現状と振興策については。

答弁 折居・湯沢・勝屋自治会か

# について 平成30年度からの米政策

策を講じること。 米価下落につながらないような対 いては、十分な助成水準の確保、 質問 平成30年以降の米生産につ

確保を、県に対しては早急に具体 答弁 国に対しては交付金の予算

議会において、 組織している阿賀野市農業再生協 策を示すよう求めていく。 市としては、JAや集荷業者と 国 県の情報を得

国道290号の 改修改良工

まちを構築していくために、今や が必要であると考える るべきことは何か。将来を見据え、 スを維持するのは不可能である。 収が見込まれ、 ためにも、今後具体的 市民負担・利用者負担を軽減する 心して暮らしていける 市民が住み慣れたこ 現在の が、市長の

風間

阿賀野クラブ

考えているのか。 られていると考えるが 題として具体的な取り組みを何か 的な行政運営、まちづくりが求め 人口減少に即した効果的・効率 今後の課

間の負担の公平性という趣旨を踏 ては、 がら、中長期的には投資的経費や まえて、後年度の財政 市債の新規発行額を抑制し、世代 市債残高などの指標に目配りしな ように、人口減少を念頭に置き、 答弁 各種行政サービ 財政面において 心配される スにあたっ 負担に十分

域経済に少なからず影響を与え 定し、農家自らが「主 するとされ、新たな収入保険制度 ことから、農家の所得が減り、地 飼料用米や加工用米などの「非主 が導入された後は、どちらかに任 シ)については、30年以降も継続 よう情報提供に努めた 食用米」の生産数量を判断できる 戸別所得補償制度が廃止される 収入減少影響緩和 食用米」と ジョンを策

要望している。出湯地内において

や側溝ふた掛けによる拡幅などを の要望がある。県に対し歩道整備 会からは消雪パイプ整備について らは道路拡幅について、出湯自治

き県に強く要望していく。

質問 下水道事業の見直し問題に

期待されるところである。引き続 行われ、次年度以降の消雪工事が は、今年度消雪井戸の試掘調査が

意加入できるとされて いる。 対策(ナラ



る。290号沿線地区の整備手法 や地域特性を踏まえ検討してい

の設定にあたっては、人口密度や

住

槽による整備を基本に、経済比較

答弁 公共下水道、合併処理浄化

ついては。

## 笹神地域の振興について

笹神地域の災害対策については。

を整えているところである。

答弁断層帯の活動に対し、

民の意向も踏まえ検討していく。 集落間の距離など費用比較等、

質問 地震をはじめ(月岡断層帯)

の交付金30億円・市税 な取り組み の地域で安 行政サービ 持続可能な 10億円の減



健全財政の維持に努めていきたい 指して行財政運営の基盤を整え、 にわたり持続可能な阿賀野市を目 配慮し、成果の上がらない事業に と考えている。 ついては見直しを行うなど、将来

を担う活動班を選出する等の体制 りを作り、その代表と避難所運営

いる。また、各代表者、避難所担 づくりに協力を求めることとして

施設管理者、ボランティ 地域住民の代表などで組

るのか。

答弁 避難者の地域ごとのまとま

住民とどのような連携を取ってい

づいた避難所運営に関して、地域

質問 避難所運営マニュアルに基

災害対策につい

求めているのにそれを押し切ると

る。TPP反対を貫く市長として、

党の国会議員に情けない思いであ いう、民主主義に背を向けた自民 承認案と関連法案を強行採決し 自民、公明、維新の各党はTPP 交っている。しかし、日本政府、 前のともしびのような報道が飛び 国大統領当選を受け、TPPも風

た。国民の7割の方が慎重審議を

良司

この事態をどう思われるか。食の

が県の園芸試験場で、栽培技術

## 日本共産党

を急ぐのか疑問に思っている。 きと踏み込んだらどうか。 **質問** 疑問に思うなら廃案にすべ 情報提供がないままなぜ成立 国政の問題である。

政府のTPPへの対応

質問 ドナルド・トランプ氏の米

# について市民交流農園ハウス関連

ねる。 質問 現在の進捗状況について尋

建設を進めている。栽培は実績の 露地の畑の造成を終え、11月10日 ある農家からの指導や複数の職員 入札を行い、来春の完成を目指し には12アールの鉄骨ハウス本体の 10月末までにハウス敷地と

運営を図ることとしている。今後、議を開催しながら、円滑な避難所

避難所運営訓練なども実施してい

清彦

ているがその状況を伺う。 防災塾」にて、防災士の養成を行っ 上を目的とした「塾のコンビニ・ 貸格取得者が10万人となった。 本市においても地域の防災力向

防災士が養成され、

昨年11月には

生時に実践する人材として各地で

自助・共助の活動を災害発

災士取得の希望者を、塾開催自治 方から11月に新潟県庁で開催され 会から選出していただき、15名の 主防災活動の活性化を促進するた を実施している。この塾では、自 て活躍いただけるものと期待して 試験を受けていただいた。結果は た防災士研修講座および資格取得 答弁 今年度9自治会等で防災塾 地域の防災リーダーとなる防

住民への緊急情報の伝達シ

織する「避難所運営委員会」の会

問題、医療制度、薬価などへの深 刻な影響が心配されている。市長 安全への破壊的影響、 答弁 米国は脱退する意向である 承認案や関連法案の十分な説 **ISDSO** いる。 いし、 る。作業については、地元の農家、 シルバー人材センターなどにお願 **ICT機器の操作研修を行ってい** 人員を確保することとして

の考えは。

## 続を リフォー・ ム事業の継

事業が、継続困難な現状とのこと ばれ、 だが。 価されている住宅リフォーム支援 経済効果も非常に高いと評 市民、 商工業者から大変喜

果が見込める事業に国の予算が重 国の財政状況が厳しい中、より効 点配分されており、今後検討して 市民にも喜ばれてきた。 答弁 公益性の高い成果を残し、 。しかし、



組みを伺う。

問う。また、他市とは違った取り

は簡単ではない。市の取り組みを れた。切迫した問題であるが、 の課題であり、議会と両輪になっ

いて市長は「人口減少問題は喫緊

質問 市議会改選後の初議会にお

ハウス整備事業」など 交流農園ハウス・新規 人口減少対策について

総活躍のまちづくり事業」「市民

就農者支援

ていないが、市町村との連携、

協

答弁 まだ米山知事とはお会いし

している。今年度は塾のコンビニ

いても協力が得られるものと期待 力、話し合う場を設け、市政にお しの中に塾・塾のコンビニ!市民 「地域ポイントカード事業」「暮ら

保に全力を尽くしていただきた

て取り組む。」と強い意志で申さ

事

を増やし、転出者を減らす社会人

減らす自然人口の増加と、

答弁 出生数を増やし、死亡数を

の補助制度を設ける自治体もある 売が各地で行われている。購入費 Mラジオ」を一般向けに配布、 ステムの一つとして「緊急告知F

考えを伺う。 が、このような事業について市の

援者への補助制度を設けている 答弁 県内では新潟市など一部の けた検討を進めていきたい。 市で高齢者世帯など避難行動要支 、これらを参考に制度創設に向



基至

# 致を進めるためには東部産業団地への企業誘

供給の取り組みについ

て伺う。

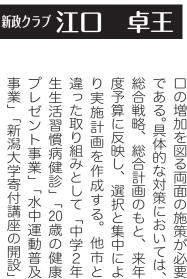
業誘致への考えや今後の展望、 収増など経済発展の面から、早急 標を伺う。 に企業誘致を行う必要がある。 質問雇用の創出、経済効果や税 企

社という目標は設定していない。 出の効果が出ている。いつまでに何 たり平均12人の雇用があり、雇用創 平成24年から5年間で5社、1社当 答弁 東部産業団地の企業誘致は

> ある中、市としての企業誘致のP 質問企業の地方分散 答弁 東部産業団地は

集をしているため、今後も主として はインターネットを多用し情報収 の少なさがセールスポイント。企業 らのアクセスの良さと災害リスク R方法や費用対効果について伺う。 いる人材を供給できて 質問 市として、企業側が求めて 職業訓練校など中長期的な人材 ームページで情報発信していく。 いるのか。 新潟市か

教育機関と連携を強 を図る企業が多いので あり、 学や職場体験を行い 味・関心を持っても 段階から市内の産業 る。雇用後の社内教育 らえるよう、職場見 人材確保が困難 人口減少に伴う で人材育成 な状況であ 人手不足も 企業に興 義務教育 



「中学2年

の連携、協力が不可欠、確かな信

就任後初の所信表明で「市町村と

質問米山知事は、県議会臨時会、

頼関係を築けるよう全力を尽く



## 化の傾向が 確保に大きな期待を持っている。 けるよう努めている。知事に対し ている。先生方から、あがの市民 事業として、7人の教授による新 ても、医師でもあることから医師 病院に対する理解と協力をいただ 潟大学医学部健康講座塾を開講し

# 画は武力災害発生時の避難計

長の決意を問う。 発射訓練が続く中、 発射訓練が続く中、市民を守る市 質問 北朝鮮の核開発やミサイル

的確かつ迅速な行動で市民を守る 考えである。 答弁 国県・関係機関と連携し、

定は進んでいるか伺う。 質問 市として避難実施要領の策

公表する必要がある。 に策定し緊急事態別のパターンを 答弁 ただ今検討中であり、早急

る身の守り方や初動対処を盛り込 避難訓練の中に、武力災害に対す むべきではないか。 質問 現在学校等で行われている

訓練も検討する必要がある。 備え、子供たちが身を守るための 今後は武力災害等の有事に

## 新しい米山県政につい

施策が必要

平成29年1月16日 (9月、12月定例会合併号)

どのように評価されているのか。 す。」と決意を述べたが、市長は

また、市長には引き続き医師確

いのあるまちづくり」のため、

ネオあがの

観光客は増加傾向にあり、上・中 の増加に伴い、新潟県内でも訪日

答弁日本を訪れる外国人観光客

える。

多くの外国人で賑わっている。 越地方の温泉やスキー場などは、

数は、

1月からの累計が前年同期 2016年10月の訪日外客

質問

阿賀野市の観光について

韓国等から観光客が訪れている

本市においては、瓢湖へは中国

は見かけることはなく、総じて阿

残念なことに温泉地において

000人と、

初めて2000万人

比23・3%増となる2011万3

込みは少ない状況となっている。 賀野市を含む阿賀北地域への入り

アへの航路がつながり、11月には

新潟空港から中国、韓国、ロシ

台湾便が就航した。今後更に訪日

点施策として取り組みを図るべ

護者の負担軽減につながることか 答弁学校給食費への支援は、



学校給食の無料化について

(2問) 全国的にも総合戦略に位置

かな声や笑顔のあふれる「にぎわ すぎる出生率を上げ、若者や子育 て世代が定住し、子どものにぎや 促進」策として支援を行う市町村 付けるなど「子育て支援」「定住 が増えてきている。 阿賀野市も低

困難である。 答弁 めた。

ら、若い世代の定住促進策として 無償化の所要 財政的に

財政力が違う。

優先するものがある。 他にも学校のエアコンなど

阿賀北四市議会議長会連絡協議会

員研修会

平成28年11月18日に阿賀北四市議会議長会連絡協議会議員研修会が 村上市を会場に開催され、正副議長、各常任委員会、議会運営委員会の

この研修会は、阿賀野市・新発田市・胎内市・村上市の四市で毎年行 われているもので、研修では、村上市地域おこし協力隊 大滝順子氏が 講演を行い、地域を元気にする取り組みなどの話をお聞きしました。

行政視察受入れ

り、体力向上や健康増進を図る教室の参加者を増やす取り組みについて

また、平成28年11月11日には、加茂市議会医療問題特別委員会の皆

さまが来庁され、「病児保育室おひさま」の概要と運営状況について、

額は1億9600万円、 期待できるものの、 未満の金額、市長の考え一つで配質問 一般会計予算のわずか1%

分は可能である。 見附市も一部取り組みを始

思われる。寄付が増加することに 組みなどを研究し、目標額を定め 品目数と還元率が影響していると が増えなかった理由は、返礼品の ることから、今後は他市町村の取り PRや地域産業の活性化につなが より財源が増えるとともに、商品の 円で12%程度の増加である。 寄付額 4628万円、 寄付額の拡大に取り組んでいく。 答弁 阿賀野市への寄付は26年度 27年度5178万

## ふるさと納税について

サバイバル競争である。寄付が増 環の施策である。目標額を明確に 地域産業の活性化につながる好循 えれば地場産品の返礼も増える、 の制度は知恵のあるところが勝つ えなかった理由は何か。また、こ 伸びとなっている。阿賀野市が増 定め寄付の受入拡大に努めるべき あったことから、 である。 1653億円、 質問 平成27年度は制度改正 前年度の約4.3倍の 全国の実績は約

加茂市議会医療問題特別委員会)

埼玉県皆野町議会の皆さま

正副委員長が出席しました。

(埼玉県皆野町議会

平成28年11月9日

に、埼玉県皆野町議会

の皆さまが来庁され、 「笑顔あふれる健康長 寿のまちづくり」を テーマとして、健診受

診率の向上や元気づく

りサポーターの活動な

ど、当市の健康づく

研修を実施しました。

本市の持つ観光・食・温泉などを コラボさせた誘客活動が必要と考 売りにして、新潟市や阿賀北地域 新潟空港からのアクセスの良さを を含む周辺市町村と連携を図り、

た。これらの状況を踏まえて、こ

れからの阿賀野市の観光の考え方

について伺う。

単月としても過去2位を記録し

7月の229万7000人に続き、

ついて伺う。 質問 インバウンド準備・対策に

観光パンフレットも作成する予定 答弁 市では既に県の補助金を活 布しており、今後連携した多言語 よる観光パンフレットを作成・配 用して英語・中国語等の3言語に



である2015年10月の182万

00人と、これまで10月過去最高 同月比16・8%増の213万60 を突破した。10月単体では、前年

観光客が増えるものと考えられる。

また、2020年の東京オリン

ピック開催に向け、訪日観光客の

な状況を踏まえ、本市においても 誘客対策を行っている。このよう

的事柄をはき違えている。

なっている。守秘義務がある義務

9000人を超え、10月として過

の単月過去最高である2016年

去最高となった。また、これまで

## 重大いじめ明確化

以上増えている。不登校は350 0件以上、前年度より1500件 0人以上、自殺者が5人くらいと 6000件以上、県内でも400 重大である。全国にいじめが18万 言って、いじめ苦しませた責任は 人権侵害。教育の指導者が菌と いじめの菌の証言は、重大問題、 質問 社会の大問題になっている



いる。この根っこを断 悪な状態で当市に相当

ち切ること 数の生徒が

進捗状況を伺う。

国道49号阿賀野バイパスの

場は見ても

報共有など

いじめや不登校、ひきこもりと最

なり、対処するには遅 済まそうとするから、

いのである。

事が大きく

聞いてもうわの空。情 が怠っている。学校現 関係ない。逆にはやし

観したり真剣みがない。 は困っている。現状はどうか。 見に取り組み、実効性 のもと成果が現れてい く連携不足のため、家 止対策法もあるのに応 答弁 いじめ不登校は 用対策もな 族、保護者 立てたり傍 いじめ防

支援に努めている。 関係者指導 のある体制 る。早期発

域住民との話し合いが必要不可欠

であり、工事着手前の説明会や進

資による事業促進をお願いした 後は開通目標の早期公表と集中投

事業の進捗にあたっては、

地

動を行ったことで地域の声が届き

予算が増額されたものと思う。

今

交通省へ出向き、

積極的な要望活

玉土

が見込まれている。

上回る13億円で、

進捗率は約45% 財務省、

答弁 今年度の事業費は昨年度を

3年、遅くて5年くらいで供用開 新潟国道事務所と連携しながら進 捗状況の文書回覧により、市民の めていく。 で理解をいただきながら引き続き 皆さまに情報をお知らせすること 重点投資箇所になれば、

始につながるのではと考えている。

状国 況道

49号バイパスの進捗

平成29年1月16日 (9月、12月定例会合併号)

施設の見学を含め研修を実施しました。



## 議決 結果

## 11月臨時会(平成28年第4回 11月8日)

## 全会一致で議決した議案等

巣同

人事 阿賀野市監査委員の選任について 監査委員に山崎正春氏を選任したい。

## 12月定例会(平成28年第5回 12月2日~14日)

12,3,	定例会(平成28年第5回 12月2日~14日) 全会一致で議決した議案等	結果								
	平成28年度阿賀野市国民健康保険特別会計補正予算(第2号) 人事異動等による職員人件費259万4千円、高額な医療費の増加に伴う一般被保険者高額療養費7,384万9千円の増額など。	可決								
	人事異動寺による職員人件賞259万4十円、高額な医療賞の増加に伴っ一般被保険者高額療養賞7,384万9十円の増額など。 平成28年度阿賀野市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号) 広域連合納付金の納付額確定による保険基盤安定分納付金1,645万3千円の減額など。									
補	平成28年度阿賀野市介護保険特別会計補正予算(第2号) 人事異動等による職員人件費320万円の減額、地域支援事業費478万6千円の増額など。									
正	平成28年度阿賀野市公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)									
予 補助対象事業費の減額に伴う公共下水道事業費5,300万円、長寿命化対策事業費2,698万8千円の減額など。										
算	平成28年度阿賀野市少年自然の家特別会計補正予算(第1号) 一般会計繰出金45万5千円の増額。									
	平成28年度阿賀野市工業団地造成事業特別会計補正予算(第1号) 一般会計繰出金5千円の増額。 平成28年度阿賀野市水道事業会計補正予算(第2号)	可決可決								
人事異動等に伴う職員給与費の増減による、営業費用850万1千円の減額など。										
	阿賀野市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正について 阿賀野市一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について 平成28年度人事院勧告の実施に伴い所要の改正をする。	可決								
	<mark>阿賀野市税条例等の一部改正について</mark> 所得税法の改正に伴い、修正申告等による法人・個人の市民税の税額の更正等や延滞金の取扱い、法人税割の税率改正関係などの改正をする。	可決								
条	阿賀野市国民健康保険税条例の一部改正について 所得税法の改正に伴い、修正申告等による法人・個人の市民税の税額の更正等や延滞金の取扱いなどの改正をする。	可 決 可								
例	阿賀野市奨学貸付基金条例の一部改正について 奨学金の貸付対象者を明確にするとともに貸付条件の表現を規則と統一する。 阿賀野市教職員住宅条例の廃止について 教職員住宅利用者の減少および民間賃貸住宅の環境整備に伴い廃止する。	可決可決								
	阿賀野市ひとり親家庭等の医療費助成に関する条例の一部改正について 児童扶養手当法施行令の一部改正に伴い、対象条項に変更が生じたため改正する。	可決								
	<mark>阿賀野市水原代官所及び白鳥の里条例の一部改正について</mark> 水原代官所の有効活用策として、各種団体等のイベント会場として有料開放し、利用者増および知名度の向上につなげることを目的に利用料を定める。	可決								
	公の施設に係る指定管理者の指定について ・阿賀野市グリーンアクアセンターを指定管理者制度により、酪農にいがた農業協同組合に管理を行わせる。 ・阿賀野市宿泊施設リズム・ハウス瓢湖を指定管理者制度により、リズム・ハウス瓢湖運営グループに管理を行わせる。 ・宝珠温泉保養センターあかまつ荘、安田農村環境改善センターを指定管理者制度により、株式会社共立メンテナンスに管理を行わせる。 ・阿賀野市情報発信館、阿賀野市体験学習館、阿賀野市ゆうきふれあい即売所を指定管理者制度により、五頭温泉郷旅館協同組合に管理を行わせる。	可決								
そ	市道路線の変更について 安野川右岸第2工区道路改良事業に伴う市道の再編。	可決								
の他	<mark>市道路線の認定について</mark> 姥ヶ橋の宅地造成により整備される2路線を新規認定する。	可決								
,0	新潟県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び新潟県市町村総合事務組合規約の変更について 共同処理事務団体である新井頸南広域行政組合の解散に伴う脱退による改正。									
	五 <mark>泉地域衛生施設組合規約の変更について</mark> 阿賀野市・五泉市・阿賀町では、一般廃棄物の処理を五泉地域衛生施設組合による共同処理や各市町により処理を行っており、当市において旧安田町の区域のみが、 五泉地域衛生施設組合の共同処理の範囲となっていた。現在整備を進めている新施設では、阿賀野市全域の一般廃棄物を対象とする事務が追加され、対象区域内人口 の比率が変わるため関係市町の議員数を変更する。また負担金に新施設に関する経費の負担割合を加える。									
	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・									
	会派の公開の大井産党が新政の開発を行って、マスカがの会派の									
		諺								
		· 議決結果								
ā	<b>養 案</b>	↓ ↓								
	○:賛成 X:反対 欠:欠席									
補	平成28年度阿賀野市一般会計補正予算(第4号)       \( \circ \) \( \times \) \( \times \) \( \circ \) \( \	_								
補正予	給付事業費 1 億2,825万 2 千円、保育園等の環境整備をするため保育業務支援システムや事故防止等のビデオカメラを導入する業務効率化推進事業費 1,070万円、今後予定されるマイナンバーの行政機関等の間での情報連携に係る電算システム改修費の作業内容変更による委託料45万 2 千円などを計上。	可決								
予算	要討 <mark>反対意見</mark> :マイナンバーカードの作成は、個人の自由ということであるが、この間の広報等を見るとマイナンバーがないと申請書を受け付けないような文章が見受 ⑤論 けられる。この議案もマイナンバーが必要と受け取れるものであるため反対である。	-								
	阿賀野市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について       〇 × × × ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○									
	平成28年度人事院勧告の実施に伴い所要の改正をする。	可決								
条例改正	<mark> </mark>									
改正	阿賀野市特別職の職員で常勤のものの給与に関する条例の一部改正について       O × × × O O O O O O O O O O O O O O O O	可決								
	平成28年度人事院勧告の実施に伴い所要の改正をする。 要討 <mark>反対意見</mark> :議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正の反対意見と同じ趣旨だが、市民の所得が減っているときに、議員や特別職の期末手当を増額するのに 追論 は反対である。									
意	地方議会議員の厚生年金への加入を求める意見書の提出について       O × × × × × × O O O O O O O O O O O O O									
見	国民の幅広い層からの政治参加や地方議会における人材確保の観点から、地方議会議員の厚生年金加入のための法整備を早急に実現するよう求める意見書を関係機関 に提出する。	可								
	要討 <mark>反対意見</mark> :議員年金廃止の理由は、合併により地方議員が大幅に減らされたことによる。この対策は、議員報酬の額、議員年金のあり方等を十分に総合的に検討す 員論 る必要があり、いきなりの厚生年金への加入をすべきとの意見書提出は拙速である。	<b>→ 決</b>								
	ついをかめり、いさなりの序生午並への加入を9个さとの息見青旋出は描述である。									



# 修

新政クラブ 近山

状況と今後の方向性について伺

問わず熱中症等の健康被害が懸念 要性は十分認識している。 され、学校においても児童生徒の 健康面を考慮すると冷房設備の必 房設備を設置している。近年の夏 対応できず集中力に欠けるなどの は、猛暑の影響により老若男女を 特性として、暑さに対して十分に 在籍しており、この子どもたちの 級には障がいを抱える児童生徒が 特別支援学級である。特別支援学 ており、設置率は4.%で、すべて 亦坂小学校1教室、水原小学校4 一面があることから、優先的に冷 各弁 普通教室への設置状況は 水原中学校3教室に設置し

について小中学校の冷房設備設置

強していると集中力がなくなり、

質問 子どもたちが暑い教室で勉

4室への冷房設備の設置およびそ 実施は困難であると考えている。 から、現在の市の財政状況では、 2億5000万円) を要すること の維持管理には多額の事業費(約 市内小中学校の全普通教室15

設備の設置について検討を進めた

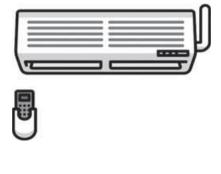
いとの答弁だったが、現在の設置

前で4.9%となっていた。佐竹議員

普通教室の冷房設備設置率は2年 る可能性がある。阿賀野市では、 につながらないとか、熱中症にな 授業がおろそかになり能力の向上

の一般質問で、普通教室への冷房

室への設置、あわせて冷房設備が 夕教室等) を活用しての授業実施 対策を講じて、児童生徒の健康管 など、その日の状況に応じた暑さ 教室に設置している扇風機の全教 ある特別教室(図書室、コンピュー 今後は、現在各校の3階以上の



# 充実を公園の維持管理と整備の

と調整し、改修整備を

進めたいと や関係機関

トイレの位置を含め県

跡「安田城跡」の指定地内にあり、 と考えるが、児童遊園は県指定史 利用が高まることから改修は必要

考えている。

ここから

なります。

定例会号分に

民の憩いの場、子どもたちが安心 て次の点を伺う。 して遊べる場としての整備につい 質問安田地区の城ノ内公園の市

備の老朽化が進み、交通公園とし

に数回活用しているが ③保田小学校が交通安

施設や設

全教室で年

ての改修よりも、周辺の公園と一

体的な活用が図れるよう検討したい。

化したトイレの整備。 ②児童遊園に設置してある経年劣 ①公園全体の樹木の剪定。

④柔軟で効果的な活用

を図る観点

と考えており、他の公 からも、一元管理が効

率的である

園を含めて

市全体の公園管理体制

を確立した

④公園は現在3課で維持管理され ③交通公園の今後の活用方針。 効率性を考えて1課で

いと考えている。

## 智子

努めている。また、災

害時避難場

所として利用する場合、トイレの

②利用者が快適に使用

できるよう

定などの作業を速やかに行いたい。

いるが、大きな樹木の

枝打ち、剪

答弁 ①適切な維持管理に努めて

括管理してはどうか。

体と連携し、転作の重点推進作物 推進に努めていく。 消費者が求 など関係団 の生産



理と学習環境の改善を図っていき

たいと考えている。

について 30年問題

を予定し、その本質は「どうぞ互 え方を伺う。 責任宣言にほかならない。市の考 いにつぶし合って」という国の無 質問 国は生産調整割り当て廃 戸別所得補償の全面廃止など

るとしている。市ではこの動向に 政策検討会議を今年11月に発足す とめるため、2018年以降の米 答弁 県は全体の方向性を取りま

> の作付拡大を図り、、 も注視しながら、JA める「安全で美味しい



輸出促進」について 見問 TPP対策の柱 としている

を果たすためにも重要 答弁 攻めの農林水産 飼料用米対策について 業への転換 な方策と考

要はまだ十分にあることから生産 家に対しても輸入飼料 米への切替えを推進したい。 拡大へ誘導するととも 畜産が盛んな当市では、需 から飼料用 に、畜産農

今こそ市民規模の運動 ステムが必要である。 る「食育」、みんなで 質問 最終的な対策は消費をつく 支え合うシ が求められ 市としても

出と生きがいを促進するよう対策

■見 暮らしやすさと高齢者の外

ているが、この点については。

答弁 市では第2次阿賀野市食育

り組みを進めているところであ 方から実践していただけるよう取 推進計画を策定し、多くの市民の

り、あわせて地産地消・消費拡大

についても推進していく。

「雪対策」について

的設置を伺う。 関前除雪対策、 民が多い。屋根雪おろし対策、玄 増えている。こういう状況の中で 「暮らしやすさ」を求めている市 質問 一人暮らし、高齢者世帯が 消雪パイプの積極

を考慮し整備していく。 簡素化、周知に努めていく。 パイプの設置は、引き続き機械除 雪の困難な箇所は緊急性や重要度 答弁 玄関前除雪事業は手続きの 消雪

# いて小中学校の冷房設置につ

質問 平成26年6月議会の佐竹議

当市の財政状況では困難であり、 視点から、教育委員会と議論を進 学習環境の改善を図っていきたい。 を講じて、児童生徒の健康管理と 実施など、状況に応じた暑さ対策 員の質問に、十分な調査や幅広い がある特別教室を活用しての授業 の設置、あわせて各校の冷房設備 代替措置として扇風機の全教室へ には多額の事業費を要し、現在の 54全室への設置および維持管理 めたいとの答弁だったが、どのよ うな議論がなされたのか伺う。 答弁 市内小中学校の普通教室1

加している。本の貸出数も移転前

移転してから、来館者が大幅に増 成26年4月に山口町から現在地に

質問水原中学校市民図書室は平

充実について水原中学校市民図書室の

館が約8万4000冊に対して市

がある。蔵書数でみると市立図書 館と比べて本の数が少ないとの声 利用者から京ヶ瀬にある市立図書 と比較すると倍に増えているが、

民図書室は約3万7000冊と

なっており、

中身の充実が必要と

政志

思うが考えを問う。

県知事選につい

雅夫 宮脇

ものいる世帯は11世帯、子どもの

生活保護家庭で18歳未満の子ど

中学生以上が8人。担当職員が定

人数は18人で、

小学生以下10人、

いる。

期的に訪問し、

状況把握に努めて

## 日本共産党

# 状況は子どもの貧困対策の取組

鎖について、どう掌握・認識して 護家庭の子どもの状況と貧困の連 進捗状況はどうか。また、生活保 答弁 子どもの貧困の実態調査 いるのか。 質問 子どもの貧困対策の取組の

保育料の軽減や就学援助の拡充な 整を進めている。当市の取組では、 ど進めているところである。 来年度の実施に向けて県と調

# 学援助を拡大せよ学校給食の負担軽減と就

児童生徒の保護者に対して市町村 どもの貧困をなくし、すべての子 ない。」、学校給食法では、学校給 によって、就学困難と認められる 食を教育の一環と位置付けている。 は必要な援助を与えなければなら 質問 市がこれらの精神を生かし、子 学校教育法は「経済的理由

憲法では「義務教育は

どもたちが宝として成長し、安心 準額の13倍から15倍に引き上げを 画的に保護者負担を軽減する。 ①学校給食費の無料化目指し、 重ねて求める。 就学援助適用の基準を生活保護基 答弁学校給食の負担軽減は、 して学校教育を受けられるよう、 玉

はあるが、当市の財政状況では困 県の財政支援があれば実現の余地 階では難しい状況である。 難。また就学援助の拡大は、 現段

## 機の全戸配置を防災行政無線の 戸別受信

各世帯への受信装置の整備を計画 13%と厳しい結果となった。今後 安田地区アンケートの実施結果と える」が屋外で32・5%、屋内で 答弁 アンケート結果は、「聞こ 戸別受信機の全戸配置計画はどうか。 的に進めていく。 質問 防災行政無線機についての



の更なる充実が求めら

祖父母が孫と一緒に

来園するこ れている。 として公園

もいる。今後の展開をどのように

う部分で不満に感じている利用者

で貯めたポイントを「使う」とい質問 「あがのポイントカード」

考えているのか。

質問 子どもの遊び場

## い子育て・ 高齢者支援につ

となったが、ふさわしい運営につ 期間が定員超過で利用できない がある。また、高学年も利用対象 同期間の利用料は減免がないた 質問 学童保育について、夏休み 利用を諦めるといったケース

運行時刻への不満、バ

ス停への移

高めるデマンド対応型について検 動が負担となっている。利便性を でもらうようにすることも、効果

して、高齢者から公園 にしていきたい。健康 答弁 気持ち良く利用

的な手段と考え検討し

ていく。

質問 高齢者にとって

市営バスの

重ね事業のPRに努めていく。

協議を進めている。今後も改善を ことを、実施事業者や関係団体と て希望の商品と交換するといった との共通利用、ポイント数に応じ

利用料金や受入体制を協議してい いてどのように考えているのか。 実態や潜在的ニーズを調査し、 超過のため7名お断りした。 夏休みだけの利用は30名

較しながら地域交通網

形成計画を ス方式と比

ている。現在の路線バ

答弁 一つの選択肢と 討してはどうか。

して検討し

公明党 村

清彦

う人材育成の観点から、

総合的な 次代を担

業についてあれるがのポイントカード事

く。高学年については、

放課後児童対策を構築していきた

ともあり、健康遊具の設置も併せ

て整備をしてはどうか

できる施設

ることによる「にこにこスタンプ」

答弁 ポイントと商品券を交換す

遊具を設置

に足を運ん

蔵書の充実に努めている。また、 年度の692冊を上回っており、

ら、生徒にとって読書が身近なも 図書館司書を配置していることか

た数名の方以外は態度を示されて

内の首長も積極的に支援を表明し 市長の2名の出馬表明があり、県 告の段階では、泉田知事、森長岡

いなかった。

しかし、8月末に泉田知事の出

原中学校市民図書室では967冊

長にお聞きする。一般質問事前通

質問 県知事選の対応について市

27年度全体で2765冊のうち水

答弁図書の購入実績では、平成

で平成25年度の631冊、平成26

日本共産党 山 田

早苗

# 場に立って税金滞納処分は市民の立

夫氏以外選択肢がない状態である 馬断念の発表があり、今現在森民

が、民主主義の観点から有権者の

意思表示ができることを臨んでい

ある。 若い世代を応援する施策が重要で 帯の25%~30%と多く、特に子育 万円未満の世帯が、国保税滞納世 るがどうしてか。また、 度は、前年度比6倍にも増えてい て世帯への国保税の負担は重い。 いけない物件は何か。 質問 所得100万円から250 高齢者の生命保険差押えや高額 滞納世帯への差押えが27年 差押えて

待するところであり、できる限り

地域発展のため、大いに期 森県知事予定候補からは、

応援をする考えである。

る。市長の対応を伺う。

護給付金、社会保険料、 高齢で持病があるなど などは禁止。生命保険 差押えが増えた。差押えは、生活保 るのに滞納している方が発見され、 の技術的な面もあって で困難を抱えている。そこを見て せられた例もあるが、 るよう迫られたり、半ば差押えと 上で納税してもらって 止となっている。納税 で経験者が増えて、預貯金調査等 いかなければならないのではないか。 て滞納しているわけで 夢を壊すような学資保 同等のことをしている。 療養費払い戻しの際、 答弁 県の徴収機構への職員派遣 いる。 なく生活面 滞納へ充て も給付中や 悪意があっ 者と相談の の場合は禁 険解約をさ 子どもの 児童手当 資力があ



# リフォームへ助成の拡大を住宅リフォーム・商店版

たのはなぜか。 考えている。」としていたが、3 昨年の12月議会で「住宅リフォー 月議会で「考えていない。」とし 度をつくり、実施を来年度予算で と10倍の経済効果がある。市長は 経済を図る住宅リフォーム助成制 ムとは別枠で商店版リフォーム制 と関連業者への波及効果も考える 度は、建設関連業者の仕事起こし 質問 地域経済の活性化と循環型

的に判断する。 減ってきているので、このまま続 向きに検討するが、国の予算も けるか他の商工業支援策など総合 答弁 考えが変わった記憶は やりたいという声があれば前

## ◇その他の質問◇

防火設備の点検作業を早急に実 施すべき

民館と安田公民館で開講している。

事業について市民総活躍のまちづくり

今年度は5月21日から3月初旬

答弁 温故塾については、水原公

ついて子ども育成支援の充実に

者は毎年約20人前後となってい

今年度は28人に貸し付けを

進に当たっては、地域の活性化を

ね順調に推移している。事業の推

状況である。その他の塾もおおむ 重ねるごとに参加者が増えている

図るための行政ポイントとも連携

しながら更なるPRを強化すると

答弁 奨学金貸付制度の新規貸付

金について伺う。

質問準備金等奨学金・就学支援

約300人の市民が受講し、 康講座では3回の講座終了時点で

回を

議会の情報発信

当たっている。

名と学生ボランティア3名で2つ

んだ事業である。6月からスター の賑わいを創出するために取り組 を活発にして、市民の健康と地域 な塾を開設することで、人の流れ

トした年12回の新潟大学医学部健

の会場とも3~6人体制で指導に

げた教育の中で、温故塾事業につ

**質問** 田中市長が28年度予算で掲

年度の受給者は、全児童生徒の

行った。就学支援制度では平成27

12・8%に当たる422人となっ

ともに進捗管理を行い、元気で明

るく活気ある魅力的なまちを目指

していく。

いての進捗状況を伺う。

ている。

ととしている。

水原公民館会場に

後1時30分~3時30分まで行うこ

塾の状況について伺う。

暮らしの中に塾・塾のコン

質問 現在実施しているコンビニ

休まずに計3回、毎週土曜日の午 まで、夏休みおよび冬休みの間も



日本共産党

良司

## 考え方について冷房設備(小中学校)

の

望ましい条件としては、夏は25~ 度以下、冬は10度以上で、学習に 生基準では、教室の温度は夏は30 28度程度と定められている。 質問 文科省が定める学校環境衛

な方針で暑さに対応していくのか 度は何度くらいか。今後どのよう

生徒2名の計24名、安田公民館に

中学校の生徒5名、笹神中学校の は水原中学校の生徒17名、京ヶ瀬

り事業は、いつでもどこでも身近 ビニ!市民総活躍社会のまちづく

は安田中学校の生徒13名が通って

いる。

塾の講師は市内の元教師で

## 当市の場合、授業中の教室の温

答弁ある学校の3階では、 夏場

る基準を超える状況にある。児童 施は困難と考えている。 額の費用を要することからその実 は33~35度になり、文科省が定め 備の必要性を認識しているが、多 生徒の健康面を考慮すると冷房設

像できる。金がないので扇風機で なんとかという考えや答弁は、 の授業は、相当な体力の消耗と想 答弁 今検討を進めているところ 常に残念だ。再度尋ねる。 **質問** 33~35度のところで1時間 非

である。

算であるが、財政調整基金、合併 能と思うが。 市町村振興基金を活用して実現可 維持管理に1200万円という概 質問。設置に2億4100万円、

ぐにできる、できないの議論とは 持って積んでいるわけであり、 答弁 基金はそれ相応に目的を 結びつかないと考えている。 す

の役割と考えるが。 る施策を講ずること。それが行政質問 農民に生活し暮らしていけ 農業政策につい 答弁 農業を積極的に支援させて



## 介護保険改悪について

考え方について伺う。 介護保険改正による影響の実態と 質問 2015年から実施された

変更になった方から説明を求めら れたことが数件あった。 トラブルはほとんどなく、 答弁 市民の皆さまからの苦情や 内容が

やる必要がある。

将来的には中長

ぎができるよう、正確かつ明確に

# いただいているところである。

## 国土調査の必要性

からも、今後安心して後世に引継 ためにも、国土の実態を総合的に調 定められた事業計画を徹底すべき。 礎資料上にも、国土調査法の規定に 査する必要がある。今後の計画的基 するとともに、地籍の明確化を図る ならびにその利活用の高度化に資 質問国土の開発および保全管理 国土を有効かつ公平平等の見地

## 【阿賀野市トップページ】

ぜひご覧ください。



会議日程や会議録、議会報告会などの情報を掲載しています。



# を国県へ強く要望して

## の上からも重要である。 期構想事業並びに税の 行財政資産

安全安心を確保していく。

率は20%で、地域づく 安全性を図るため、 あり土地の有効活用、 答弁調査着手が遅れ 調 くりの根幹でれたため進捗 土地取引の 查予算確保

## 環境整備

年度雑木伐採8か所、 国県に対して要望をし を実施し、必要な対策 川の環境整備のため、 砂の堆積などから優先 か所を要望している。 て実施する。災害の未 河床掘削を、雑木の繁 答弁・二級河川の に取り組むべきである 力の欠如であり、早急 な被害が予想される。 一旦災害が発生した時 **| 問 立派な河川が荒れ放題では** 順位をつけ 河床掘削10 を行うよう パトロール 点には甚大 ている。本 然防止や河 茂状況、土 雑木伐採や がどうか。 に維持管理 危機管理能

せられるような魅力的なまちの実 現に向け努力していく。 極的に出席しご意見を伺うととも 建設的意見要望があり、今後も積 検討し立ち上げる覚悟はあるのか。 界層の方々の知恵も必要。早急に の衰退はなんとしても食い止め、 て、元気で明るくお客様を引き寄 答弁 商店街の方との懇談会では 徹底した話合いが重要であり、各 る努力が必要。商店街の皆さんと 市長を先頭に大局的見地で改革す 市民の皆さまの知恵を結集し







議会報告会

7/21

嘉瀬島自治会

議会報告会

見交換を行いました。各会場での質疑、 平成28年6月定例会の報告と人口減少・少子高齢化をテーマに意 掲載内容については要約していますのでご了承ください。 意見の一部を紹介します。

## あがの市民病院の救急医療を 改善してほしい。

市は2年以内に救急医療の復 組んでいる。 活を目指し、 一生懸命に取り

あがの市民病院の救急につい もっと早めるために医師 議会報告で2年後とある

では20%ほど受け入れてい ている。現在あがの市民病院 市長も全力を上げている。多 の待遇などを良くする。具体 くは県立新発田病院に搬送し 的に現状を聞かせてほしい。

回答

地域と協議し有効利用する方 前山小学校の建物を地域の活 性化に利用できないか。

今年度予算をつけて検討委員

将来的なビジョンを市議会と 会を設置し進めていく。

ても市民に投げかけてもら

## 向である

工業団地への企業誘致で人口 定着が進むと思っているが

## 回 質 問 思う。 には、 よりも、 展望が見えない。

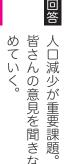
道の駅はどうなっているのか。

いますのでご覧ください。 願いいたします。 ラーパネルばかりで将来的な 東部産業団地を見るとソ

り死亡数が多い傾向。 転入・転出の社会動態で減る 人口減少の要因は何か 自然動態で出生数よ

もしれないが早い道なのかと ていくというのが、遠回りか し、順を追って一つ一つやっ くしていかなければならない 仕事をするところを作るため 就職先が地元に少ない。 そこまで来る道路も良

ジ」に議会報告会の内容を掲載して市ホームページ内「市議会のペー さまからご参加いただきますようおいます。これからも多くの市民の皆立案等に役立てていきたいと考えて



空き家対策が必要。 皆さんの意見を聞きながら進

空き家を有効利用できるよう 空き家対策特別措置法ができ に取り組んでいる。 て対処している。利用できる

まだ詳しい概要は説明されて

空き校舎がもったいない。 いない。 利

来年3月に閉校となる山手小 用予定は。

|案等に役立てていきたいと考えていただいたご意見を参考に、政策 ウンドには給食センターを建 館を移設する予定。またグラ 学校には、五頭の麓のくらし 設する予定。

常任委員会の活動

境新自治会

# 市民の 平成2年7月7日に先進地研修を行いました。

大型園芸ハウスの進み具合

## 平成2年7月19日に所管事務調査 防犯灯の整備状況について

を行いました。

## 自治会が管理しているものは5496灯(うち るものは1268灯(うちLEDは265灯)。 EDは601灯)。総数のうち市が管理してい LEDは336灯)とのことです。 現在自治会から整備要望されている防犯灯 市内の防犯灯の総数は、6764灯(うちし 防犯灯設置の現状について報告を受けました。

## 努部所管の市政全般の企画や調整、財務、 整備済みのものを除いて19件あり、

7/24

毎年度別に定めるという規定があるそうです。 経路、 関わらず通年通学バスの運行を考えているが、 れており、また、具体的な利用対象区域、 統合する学校の児童については基本的に距離に 、発着時刻および停留所は、 教育委員会が 運行

> 説明がありました。 総延長11・5㎞、工事費3428万円程度との

た。また、予算を増やして早急に整備を進める と、小さな自治会については設置補助を増やす こと、通学路と重なる所は優先的に整備するこ をしたほうがいいのではという意見がありまし よう検討して欲しいとの強い要望がありました。 委員からは、要望地域の自治会長に状況説明

# 通学バスの運行状況について

概算で

通学バスの利用対象については条例で定めら

もあるとの話がありました。 保護者の希望により徒歩通学を検討している所

ち切るのではなく、終業式まで運行して欲しい という要望がありました。 委員からは、中学校の冬期バスを卒業式で打

## 栃木県真岡市 市民協働の取り組みについ

市と江戸時代からの深い縁があり、 優良な農地を有する人口約8万人の市です。当 に水原号として運行されています。 平成8年に譲り渡したSLが毎週土・日、 真岡市は、関東平野の北部に位置し、平坦で 旧水原町が

管理者として管理運営を任されています。 おか」 真岡市市民活動推進センター「コラボー は、 NPO法人まわたが真岡市から指定 しも

のステップとしてセ

働の取り組みの成果として上げられるとのお話

り」には今年度2058名もの来場者があり、

企画運営参加型イベントの「真岡コラボまつ

一般の方の参加も増えていることから、市民協

でした。現在利用者数は毎年増加しており、次

9年目、登録している団体は216団体、 市内で活動するボランティア・市民活動団体、 は96名とのことです。 る相談にも乗ってもらえます。開設して今年で 個人等で、登録すれば会議室やパソコン、コピー 料は1311万9000円計上されており、 機などが無料で利用でき、ボランティアに関す とんどが人件費とのことです。利用対象は真岡 職員は6名で、 常時2名体制、 指定管理委託 個人 ほ

設立し、センター運営への意見や提案をもら 登録団体、個人からなる「利用者協議会」

る研修でした。

り」の推進につなげて への意欲が感じられ の活発な質問があり、 いきたいとのことで ある「協働のまちづく ンター本来の目的で 「協働のまちづくり」 委員からは数多く

真岡市で説明を受ける委員

す。また、アンケートを実施し、センター運営およ び市役所との協議に活用しているとのことでした。

市民の声を反映するために役立てているそうで



長野県長野市

戸隠地質化石博物館の運営について(廃校を利用した博物館)

長野市立博物館分館戸隠地質化石博物館は

平成2年7月12日に先進地研修を行いました。

## 常任委員会の活動 社会厚生常任委員会 民生部所管の福祉、介護、子ども、保健、医療、環境、生涯学習等に関することを審査します。

対象者は原則就学前までの子ど

がありました。

午後4時まで。 病児保育室「おひさま」の運営状況について

平成24年9月に水原郷病院の院内保育所にて

勤者の子どもです。利用に必要な医師連絡票は

市内16、市外10の医療機関で発行できる体制と

6か月から小学6年生までの市民および市内在 後6時まで。利用定員は6人で、対象者は生後 児保育室に移行し、平成28年3月に子育て支援 囲が狭く利用人数が伸びなかったため、水原郷 センター「にこにこ」2階に移転しました。 **柄院の先生と協議を重ねて、平成26年10月に病** 病後児保育室として開設されましたが、 開設日時は月曜日から金曜日の午前8時~午 利用範

め、平成26年度にサービス計画策定委員会を設 機能としての子育て、親育ちの拠点形成②ネッ 場づくりを軸に、旧水原郷病院健康管理セン 形成③多様な人材(ボランティア)が活躍する 置し、3つの方針①子育ての気づきの場、 備えた子育て支援の拠点として整備されました。 ターを改修して雨の日でも遊べる施設を中心 トワークや交流の場としてのコミュニティーを に、育児相談や一時預かり、保護者の交流機能を 水曜日から日曜日の午前9時~

とのことです。

せて4月から6月では1か月平均900人前後 利用状況は支援センターとフリールーム等合わ 平成2年7月7日に所管事務調査を行いました。

子育て支援センター「にこにこ」の運営状況について

市民参加型の子育てサービスを構築するた

もと保護者(祖父母含む)で、利用料は無料で

す。施設内は相談室、フリールーム、ボールプー

ル、仮眠室、読書室、プレールームなどがあり、

ういう形で必要なのか戦略を立てるのが一番で 博物館は特殊な建物であり、どういうものをつ はならず、魅力を伝える人がいることが重要。 はないかとの説明を受けました。 くりたいかを明確に持つこと。それに対してど

伴い病院財産である自家発電装置を購入し、渡

9年7月に供用開始した安田浄化センターは長

平成4年度から公共下水道事業に着手、平成

寿命化対策事業を行っています。

委員からは、渡場地下水(水源地)にかかる由

大室浄水場の運用を踏まえた水道事業の見

阿賀野市水道事業が水原郷病院の建て替えに

上下水道局所管の施設について

平成28年7月15日に所管事務調査を行いました。

ました。この自家発電装置が設置されたことに 場水源地に移設した施設の現況について調査し

より災害発生等の緊急時、停電時にはその能力

芸員等)をもっ べきであり、運営に当たっては専門の知識 委員は、当市の職員もぜひ一度訪れて見聞す 学

た職員の雇用

が必要である

との見解でし

目的室、学校資料室等。 2階は化石や動植物な

ポーター用の部屋、来館者の休憩所にもなる多 とです。1階はヒトが集う場所とし、職員やサ リート造り3階建、総事業費は約2億円とのこ 校校舎を改築し開館したもので、鉄筋コンク 平成20年7月に旧戸隠村立柵(しがらみ)小学



らつづく壮大な大地の物語が5つのテーマで構 をもとに長野の大地の生い立ちを学ぶ、太古か 階の常設展示フロアは、戸隠で発見された化石 どの資料収蔵、骨格標本の展示スペース等。3

成されていました。

物を並べただけの博物館では魅力あるものに

戸隠地質化石博物館

平成28年7月27日、

28日に先進地

研修を行いました。

のための取り組みを求める意見が出されました。 市全域での供用開始、早期の接続、接続率向上 通しに関する質疑、意見が出され、また下水道の

埼玉県川越市 歴史的な町並みを活かしたまちづくりと誘客・観光振興の取り組みについて

ることが期待されます。

を発揮、水道供給という市民生活に欠かせない

重要なライフラインの確保、安全安心に寄与す

設と分かるような明るい色が良いのではとの意

利用する施設なので外見から見て、子どもの施

委員からは、建物の外壁について、子どもが

見や、開所にあたっての総経費や国の補助金、

維持管理費、一時預かりの利用内容などの質疑

成26年度は63人、27年度は121人と伸びてい 25年度は10人でしたが、病児保育に移行した平 なっています。利用者の推移は、24年度は12人、

委員からは、病児保育室の医師の回診につい 受け入れ時間の要望の有無などの質疑があ

りました。

会の活動

いて

がなされました。

じられました。

品などが認定を受けています。 ンドの認定を行っています。12の加工品や工芸 定め、和光らしさ等5つの認定基準によりブラ 置要綱」「和光ブランド認定事業実施要綱」を 平成24年に「和光ブランド認定推進委員会設 和光市は、埼玉県の南端、人口8万人の市です。

和光に関心を持ってもらいたいという意図が感 ものに対する愛着、郷土愛が希薄化してきてい る傾向があることから、和光ブランドを通じて 和光市では、若い市民が増加し地域や地産

れました。

状、市民農園の運営状況等について質疑がなさ いかといった質疑、市内の農家の取り組みや現 という歴史的な町並みを保存し活用したいとい くの復興事業が手がけられました。特に蔵造り

え、観光客1000万人誘致を目標に平成19年

平成18年の観光立国推進基本法制定を踏ま

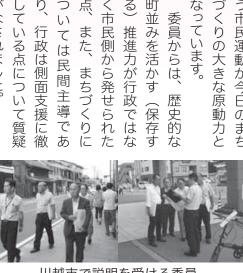
台地の東北端に位置し、

面積109・13㎞、

川越市は、埼玉県の中央部から南部、武蔵野

口35万人の市です。

度から平成28年度を計画期間とする「川越市観



埼玉県和光市 地域ブランド推進事業につ

ことから、それに連動した「第二次観光振興計

後期に数多く建てられた蔵造りの町並みが残る 北部、観光(歴史的)ゾーンは衰退していまし 26年)によって蔵造りの耐火性が証明され明治 ビス、商業が集積、一方で、川越の大火(明治 ことから、商業(近代的)ゾーンとして金融、サー 画」を策定し、施策を展開させています。 市街地については南部に3駅が集中している

> り、行政は側面支援に徹 ついては民間主導であ 点、また、まちづくりに く市民側から発せられた る)推進力が行政ではな 町並みを活かす(保存す づくりの大きな原動力と う市民運動が今日のまち なっています。 委員からは、歴史的な

成28年度から平成37年度を計画期間としている

光振興計画」を策定、「川越市総合計画」が平

たが、市民等による保存運動などを契機に数多

川越市で説明を受ける委員

の理由、和光市への帰属意識が希薄なのではな

民の平均年齢が極端に若いこと(40・1歳)

委員からは、地域ブランド推進の難しさや市



## 新病院・地域医療に関する特別委員会の報告

新病院・地域医療に関する特別委員会は、新病院建設・診療機能および地域医療に関することについての調査検討を目的に平成24年第8回議会定例会(12月定例会)で設置され、平成24年12月26日に第1回の特別委員会を開催し、平成28年8月22日までに特別委員会を22回、地域医療を守る条例策定に向けての小委員会を7回開催し調査検討した結果をまとめ、平成28年9月定例会最終日に報告し、調査を終了しました。

## 新病院・地域医療に関する特別委員会の最終報告

(平成28年9月21日)

特別委員会では、平成27年の開院を目指し、巨額の費用を投じて新病院整備事業が進められるにあたって、新病院の基本設計・収支計画、市の財政計画、地域医療の現状およびその対策等について調査検討を行う中で、平成25年4月、中間報告として意見を取りまとめ、市長に提言しました。

その後も調査検討を進めるとともに、新病院の開院に合わせ、市民、病院、行政、議会が一丸となって新病院を守り支えていく取り組みを進めるために、地域医療を守る条例制定について小委員会を設置し、水原郷病院、新発田・北蒲原医師会阿賀野支部、阿賀野地域の医療をよくする会との意見交換、パブリックコメントを行いながら条例案の検討を行い、平成27年9月定例会において「阿賀野市の市立病院と地域医療を守り育てる条例」を全会一致で可決、制定しました。

公設民営化から6年が経過し、新病院の開院から1年を迎えようとする現在、病院の経営については一定の改善が見られ、医師の確保についても少しずつ増えてはいるものの市民が切に願っている救急医療体制の構築に

は至っていません。

あがの市民病院は市民の生命と健康を守る拠点であり、市民が必要な時に必要な医療が受けられる診療体制の充実、救急医療体制の整備のために、今まで以上に指定管理者である厚生連、新潟大学医学部、地域医療機関との連携・信頼関係を築いていかなければなりません。

地域医療の中核的役割を担うあがの市民病院の前途には、医師・職員確保による救急告示の再開、健全経営など困難な課題が山積しています。しかし、あがの市民病院は市民が安心して暮らせるまちづくりに絶対欠かせない最重要施設です。

今後とも阿賀野市議会は、市民と一体となって、あがの市民病院を支えるため全力をつくすことを決意して、阿賀野市新病院・地域医療に関する特別委員会の最終報告とします。



## 議 決 結 果

## 9月定例会(平成28年第3回 9月6日~21日)

	全会一致で議決した議案等	結果
	阿賀野市後期高齢者医療特別会計決算の認定について 歳入総額7億7,299万5,034円、歳出総額7億6,610万3,232円、差引額689万1,802円は翌年度へ繰越	認定
	<mark>阿賀野市介護保険特別会計決算の認定について</mark> 歳入総額47億7,217万7,846円、歳出総額46億6,980万4,820円、差引額1億237万3,026円は翌年度へ繰越	認定
	<mark>阿賀野市公共下水道事業特別会計決算の認定について</mark> 歳入総額26億3,822万9,071円、歳出総額25億8,810万1,767円、差引額5,012万7,304円のうち翌年度へ繰り越すべき一般財源額(継続費逓次繰越額)307万9,814円 があるため、実質翌年度繰越額は4,704万7,490円。	認定
平	阿賀野市集落排水事業特別会計決算の認定について 歳入総額3億424万2,644円、歳出総額2億9,656万1,940円、差引額768万704円は翌年度へ繰越。	認定
成 27 年	阿賀野市押切外四ヶ大字財産区特別会計決算の認定について 歳入総額591万8,306円、歳出総額464万2,313円、差引額127万5,993円は翌年度へ繰越。	認定
平成7年度決算	<b>阿賀野市少年自然の家特別会計決算の認定について</b> 歳入総額2,622万1,085円、歳出総額2,576万5,794円、差引額45万5,291円は翌年度へ繰越。	認定
异	阿賀野市工業団地造成事業特別会計決算の認定について 歳入総額4,423万142円、歳出総額4,422万4,555円、差引額5,587円は翌年度へ繰越。	認定
	阿賀野市水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について 収益的収入13億3,225万3,113円、収益的支出12億1,677万5,257円、損益計算における純利益1億433万7,195円。この当年度純利益に前年度繰越利益剰余金33万7,978 円を加えた未処分利益剰余金1億467万5,173円のうち5,400万円を減債積立金に、5,000万円を建設改良積立金に積み立て処分。資本的収入1億9,927万9,000円、資本的支出7億723万6,844円、差引不足額5億795万7,844円は当年度消費税および地方消費税資本的収支調整額、当年度および過年度の損益勘定留保資金で補てん。	可決・認定
	<b>阿賀野市病院事業会計決算の認定について</b> 収益的収入15億2,157万163円、収益的支出22億9,287万9,029円、損益計算における純損失12億726万7,258円。資本的収入52億2,734万9,000円、資本的支出62 億8,664万6,457円。差引不足額10億5,929万7,457円。この収益的収支および資本的収支の収入不足額は当年度損益勘定留保資金で補てん。	認定



	全会一致で議決	した議案等									
	平成28年度阿賀野市国民健康保険特別会計補正予算(第1号) 国保納付金質宝システム改修系託料280万8千円。国保保健東業のヘルスアップ東	業費71万9千円の増額、納付額の確定に伴う前期高齢者納付拠出金16万6千円、後期									
	高齢者支援金拠出金3,496万8千円、介護納付金1,900万円の減額など。	未食「10011」の名成、例113名の唯たに下り別約回過12例113020年10001113、及約									
補	平成28年度阿賀野市後期高齢者医療保険特別会計補正予算(第1号) 前年度会計の精算として、前年度後期高齢者医療保険料精算納付金548万6千円、	一般会計繰出金1,611万5千円の増額など。									
正	平成28年度阿賀野市介護保険特別会計補正予算(第1号) 前年度介護給付費負担金の償還金として国庫支出金分3,430万8千円、一般会計繰出金として平成27年度事務費確定等による繰入金返還金1,898万円の増額など。										
予		日並とりて「成と7年及事物資準を守による様人並返送並1,030万円の項語はと。 									
算	平成28年度阿賀野市公共下水道事業特別会計補正予算(第1号) 地方公営企業適用移行業務委託料(集落排水事業分を予算移行のため)338万4千円の減額など。										
	平成28年度阿賀野市水道事業会計補正予算(第1号) 放射性物質を含む浄水発生土処理に係る委託料の増額、活性炭注入量の増加に件 770万円の増額など。	う薬品費の増額、水道施設移設工事の増加に伴う受託工事費の増額により営業費用									
条 例	阿賀野市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護(特別養護老人ホーム)の設備に関する う設計されている場合は、居室の定員を「2人以上4人以下」にすることができるよ	る基準の居室の定員で、入居者のプライバシーが確保され容易に個室に転換できるよ									
	市道路線の変更について 県営湛水防除事業(安野川7期地区)により整備される	1路線を変更認定する。									
そ	市道路線の認定について 県営湛水防除事業(安野川7期地区)により整備される	1路線を新規認定する。									
う 也	新発田地域予防接種健康被害調査委員会規約の変更について 新発田市、胎内市、聖籠町と共同設置している「新発田地域予防接種被害調査委員	会」の執行場所である新発田市役所本庁の移転に伴い、所在地を変更する。									
	新潟県市町村総合事務組合規約の変更について 共同処理事務団体である、「加茂市・田上町消防衛生組合」の共同事務に病児保育の	事務が加わることに伴う変更など。									
青	学費と教育条件の公私間格差是正にむけて、私立高等学校への私学助成の充実を求め 私立高校は学費と教育条件において公立との格差が生じているため、私学助成の均										
意見書	学費と教育条件の公私間格差是正にむけて、私立高等学校への私学助成の充実を求め	・									
	学費と教育条件の公私間格差是正にむけ、私学助成の増額・拡充を求める意見書を 「阿智野主義会系具会系列の、第247」について	関係機関に提出する。									
義公是出	阿賀野市議会委員会条例の一部改正について 議長は職責を優先すること、また、その中立性を確保する観点から常任委員となら	ないことを規定する。									
	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	各議員の賛否一覧表)									
	会 派	公明 明日本共産党新政 クラブ阿賀野クラブ 不才あがの が成れる によって なし									
	議員	村 倉 宮 稲 山 佐 江 近 山 髙 中 風 市 雪 天 遠 山 山 島 脇 毛 田 竹 口 崎 島 間 川 東美三野美三郎 乗 町 苗 志 王 修 春 一 位 信 昭 栄 敏 文 男 一									
諺											
	否										
		0 × × × × 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0									
	歳入総額235億1,866万4,645円、歳出総額224億706万8,659円、差引額11億1, 万9,000円があるため、実質翌年度繰越額は9億4,831万6,986円。	59万5,986円のうち翌年度へ繰り越すべき一般財源額(繰越明許費繰越額)1億6,327									
区 <u>文</u>											
./	見端しいたいのではないか	など子育て環境日本一に前進するためにも、この決算ではそういうふうな方針になって									
E	0.000.00 (10.000.75.8)										
E	り いないのではないか。	0 × × × × 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0									
手麦大拿	阿賀野市国民健康保険特別会計決算の認定について 歳入総額52億8,147万2,494円、歳出総額52億2,498万8,384円、差引額5,648万 討 <b>賛成意見</b> : 平成27年度に一般会計から2億円を補てんして黒字決算となってい かりと認識すべきである。	○   ×   ×   ×   ×   ○   ○   ○   ○   ○									
	阿賀野市国民健康保険特別会計決算の認定について 歳入総額52億8,147万2,494円、歳出総額52億2,498万8,384円、差引額5,648万 討 論 命 対した認識すべきである。	○   ×   ×   ×   ×   ○   ○   ○   ○   ○									
テンコンドート	阿賀野市国民健康保険特別会計決算の認定について 歳入総額52億8,147万2,494円、歳出総額52億2,498万8,384円、差引額5,648万 讃	○   ×   ×   ×   ×   ○   ○   ○   ○   ○									
	阿賀野市国民健康保険特別会計決算の認定について 歳入総額52億8,147万2,494円、歳出総額52億2,498万8,384円、差引額5,648万 討論	(0) ×   ×   ×   ×   ×   0   0   0   0   0									
	阿賀野市国民健康保険特別会計決算の認定について 歳入総額52億8,147万2,494円、歳出総額52億2,498万8,384円、差引額5,648万 討論	○   ×   ×   ×   ×   ○   ○   ○   ○   ○									
	阿賀野市国民健康保険特別会計決算の認定について 歳入総額52億8,147万2,494円、歳出総額52億2,498万8,384円、差引額5,648万 讃論	(○ × × × × ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○									
	阿賀野市国民健康保険特別会計決算の認定について  歳入総額52億8,147万2,494円、歳出総額52億2,498万8,384円、差引額5,648万  討論	(○ × × × × ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○									
	阿賀野市国民健康保険特別会計決算の認定について   歳入総額52億8,147万2,494円、歳出総額52億2,498万8,384円、差引額5,648万   賛成意見:平成27年度に一般会計から2億円を補てんして黒字決算となっていかりと認識すべきである。   反対意見:国民の負担軽減を求める声に押され、国は平成27年度に国民健康保求めたものであるが、その主旨と違う利用になっているので反対である。   平成28年度阿賀野市一般会計補正予算(第3号)   地方創生推進交付金活用事業として、魅力ある産業の創出や雇用の場の創出によ円、ICTを活用した「稼げる」まちづくり・ひとづくり事業費4,850万円、今後ム運用経費343万2千円などを計上。   反対意見:マイナンバーの支出が含まれている。以前からマイナンバーについ意味で市民の財産と命を守るためにはマイナンバーは大変危険だということで、	( ○   x   x   x   x   0   0   0   0   0   0									
	阿賀野市国民健康保険特別会計決算の認定について   歳入総額52億8,147万2,494円、歳出総額52億2,498万8,384円、差引額5,648万   賛成意見:平成27年度に一般会計から2億円を補てんして黒字決算となっていかりと認識すべきである。   反対意見:国民の負担軽減を求める声に押され、国は平成27年度に国民健康保求めたものであるが、その主旨と違う利用になっているので反対である。   平成28年度阿賀野市一般会計補正予算(第3号)   地方創生推進交付金活用事業として、魅力ある産業の創出や雇用の場の創出によ円、ICTを活用した「稼げる」まちづくり・ひとづくり事業費4,850万円、今後ム運用経費343万2千円などを計上。   反対意見:マイナンバーの支出が含まれている。以前からマイナンバーについ意味で市民の財産と命を守るためにはマイナンバーは大変危険だということで規模の表別である。   「競成意見: 現在、すでに手続きを完了された方もおられる中で中止するのは良い完成すれば、不法なことを防ぐこともできるし国民の利益にもなることから賛成を助国会でTPP協定を批准しないことを求める意見書を国会に提出してほど、   賛成意見:国民に対して判断してもらう情報も開示せずに、今臨時国会に急いて	( ○ × × × × × ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○									
	阿賀野市国民健康保険特別会計決算の認定について   歳入総額52億8,147万2,494円、歳出総額52億2,498万8,384円、差引額5,648万   賛成意見:平成27年度に一般会計から2億円を補てんして黒字決算となっていかりと認識すべきである。   反対意見:国民の負担軽減を求める声に押され、国は平成27年度に国民健康保求めたものであるが、その主旨と違う利用になっているので反対である。   平成28年度阿賀野市一般会計補正予算(第3号)   地方創生推進交付金活用事業として、魅力ある産業の創出や雇用の場の創出によ円、ICTを活用した「稼げる」まちづくり・ひとづくり事業費4,850万円、今後ム運用経費343万2千円などを計上。   反対意見:マイナンバーの支出が含まれている。以前からマイナンバーについて意味で市民の財産と命を守るためにはマイナンバーは大変危険だということでが養成意見:現在、すでに手続きを完了された方もおられる中で中止するのは良い完成すれば、不法なことを防ぐこともできるし国民の利益にもなることから賛成意見:現在、すでに手続きを完了された方もおられる中で中止するのは良い完成すれば、不法なことを防ぐこともできるし国民の利益にもなることから賛成意見:国民に対して判断してもらう情報も開示せずに、今臨時国会に急いては賛成意見:国民に対して判断してもらう情報も開示せずに、今臨時国会に急いては賛成である。	( ○   x   x   x   x   0   0   0   0   0   0									
	阿賀野市国民健康保険特別会計決算の認定について   歳入総額52億8,147万2,494円、歳出総額52億2,498万8,384円、差引額5,648万   賛成意見:平成27年度に一般会計から2億円を補てんして黒字決算となっていかりと認識すべきである。   反対意見:国民の負担軽減を求める声に押され、国は平成27年度に国民健康保求めたものであるが、その主旨と違う利用になっているので反対である。   平成28年度阿賀野市一般会計補正予算(第3号)   地方創生推進交付金活用事業として、魅力ある産業の創出や雇用の場の創出によ円、ICTを活用した「稼げる」まちづくり・ひとづくり事業費4,850万円、今後ム運用経費343万2千円などを計上。   反対意見:マイナンバーの支出が含まれている。以前からマイナンバーについて意味で市民の財産と命を守るためにはマイナンバーは大変危険だということでが養成意見:現在、すでに手続きを完了された方もおられる中で中止するのは良い完成すれば、不法なことを防ぐこともできるし国民の利益にもなることから賛成意見:現在、すでに手続きを完了された方もおられる中で中止するのは良い完成すれば、不法なことを防ぐこともできるし国民の利益にもなることから賛成意見:国民に対して判断してもらう情報も開示せずに、今臨時国会に急いては賛成意見:国民に対して判断してもらう情報も開示せずに、今臨時国会に急いては賛成である。	4,110円は翌年度へ繰越る。平成23年度以降、5年連続で赤字総額11億円が繰入されている。この現状をしっ 険特別会計に支援金として約6千万円を補助。これは低所得者への軽減に配慮するよう 〇 × × × × ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○									
	阿賀野市国民健康保険特別会計決算の認定について 歳入総額52億8,147万2,494円、歳出総額52億2,498万8,384円、差引額5,648万計	(2) ×   ×   ×   ×   ×   ○   ○   ○   ○   ○									
	阿賀野市国民健康保険特別会計決算の認定について 歳入総額52億8,147万2,494円、歳出総額52億2,498万8,384円、差引額5,648万    対	4,110円は翌年度へ繰越る。平成23年度以降、5年連続で赤字総額11億円が繰入されている。この現状をしっ 強特別会計に支援金として約6千万円を補助。これは低所得者への軽減に配慮するよう (ロンメンタンがある)、食・農業イノベーション拠点整備事業費2,934万円でではない。これがらも手続きをされる方も増えていくと考えている。この制度が対である。 (コングである。)、これからも手続きをされる方も増えていくと考えている。この制度が対である。 (本)の (ロール)の (ロ									
	阿賀野市国民健康保険特別会計決算の認定について 歳入総額52億8,147万2,494円、歳出総額52億2,498万8,384円、差引額5,648万計	4,110円は翌年度へ繰越る。平成23年度以降、5年連続で赤字総額11億円が繰入されている。この現状をしっ 険特別会計に支援金として約6千万円を補助。これは低所得者への軽減に配慮するよう (**) ** * * * * * * * * * * * * * * * *									
平龙7年度央章 横上矛掌 青頭 意見書	阿賀野市国民健康保険特別会計決算の認定について 歳入総額52億8,147万2,494円、歳出総額52億2,498万8,384円、差引額5,648万	4,110円は翌年度へ繰越る。平成23年度以降、5年連続で赤字総額11億円が繰入されている。この現状をしっ険特別会計に支援金として約6千万円を補助。これは低所得者への軽減に配慮するよう  「「「「「「「」」」」」」」」」」」」  3人口減少に歯止めをかけるため、食・農業イノベーション拠点整備事業費2,934万円ではからである。では大変危険な、そして税金の無駄遣いにもなるということで反対してきた。そういうで対である。  1、ことではない。これからも手続きをされる方も増えていくと考えている。この制度が対である。  1、ことではない。これからも手続きをされる方も増えていくと考えている。この制度が対である。  1、ことではない。これからも手続きをされる方も増えていくと考えている。この制度が対である。  1、ことではない。これからも手続きをされる方も増えていくと考えている。この制度が対である。  1、ことではない。これからも手続きをされる方も増えていくと考えている。この制度が対である。  1、1、1、2、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、									



## 平成28年度(4月~10月分)阿賀野市議会政務活動費 収支報告

政務活動費は、議員の調査研究その他の活動に資するため必要な経費の一部として、条例に基づき会派および議員に対して交付されるもので、残額は市 に返還しています。会派には月額15,000円×会派所属議員数、議員には月額15,000円を交付しています。

平成28年10月31日の任期満了に伴い、平成28年度(4月~10月)の収支報告が提出されましたので報告します。

(単位:円)

													(+17.17)
項目	 収 入	支    出						残額					
会派名·氏名	以 八	調査研究費	研修費	広報費	広聴費	要請・陳情活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	人件費	事務所費	計	(返還額)
日本共産党 (4名) 山田 早苗、稲毛 明 宮脇 雅夫、倉島 良司	420,000			280,270								280,270	139,730
公明党(1名) 村上 清彦	105,000	50,370	36,232	29,700								116,302	0
新政クラブ (3名) 近山 修、佐竹 政志 江口 卓王	315,000		155,648						26,139			181,787	133,213
ネオあがの (3名) 天野美三男、市川 英敏 雪 正文	315,000	181,660	45,000	89,100								315,760	0
山賀 清一	105,000		51,000						41,108			92,108	12,892
風間 輝栄	105,000								31,304			31,304	73,696
中島 正昭	105,000		36,140	34,020				3,464	32,517			106,141	0
髙橋 幸信	105,000		58,300						18,900			77,200	27,800
山口 功位	105,000		58,300						25,690			83,990	21,010
遠藤 智子	105,000		51,432						13,476			64,908	40,092
浅間 信一	105,000	5,929							71,775			77,704	27,296
山崎 正春	105,000								45,611			45,611	59,389
石川 恒夫	105,000	92,256							8,251		11,480	111,987	0
合 計	2,100,000	330,215	492,052	433,090	0	0	0	3,464	314,771	0	11,480	1,585,072	535,118

3月14日火

予算審査特別委員会

3月13日(月)

予算審査特別委員会

3月10日金

産業建設常任委員会

3月9日休

社会厚生常任委員会

3月8日冰

総務文教常任委員会

3月7日火

本会議

 $\bigcirc$ 

般質問)

3月6日例

本会議

般質問

3月3日金

本会議

 $\bigcirc$ 

般質問

3月2日休

本会議

般質問

生活の向上に貢献されました。

心よりご冥福をお祈りします。

だく覚悟です。

めようとしているのか、積極的に

きました。議会が今、何を考え進

分かりやすく情報発信させていた

ここに謹んで哀悼の意を表

の委員として市政の発展と市民任委員会、議会運営委員会など

3月1日冰

本会議本会議

議案上程、

般質問

議員に初当選され、

いまする。 平成2年7月に阿賀野市議会 で成2年7月に阿賀野市議会

2月17日金

議会運営委員会

(定例会の運営方針決定)

日逝去されました。

山田早苗議員が昨年の10

月 17

次回(3月)定例会の予定

山

田

早苗

議員

逝

いでください。 付簿に住所、氏名を記入していただきます。 市政を知るよい機会です。

みなさん議会傍聴にお

詳しいことは議会事務局までお問い合わせください。

# 議会を傍聴しませんか

に決定します。その後、市ホームページで2月17日開催予定の議会運営委員会で正式

お知らせしますのでご確認ください。

3月17日金

本会議

(委員長報告)

採決

らもダウンロードできます。 てあるほか、市ホームページ 3月16日休

休会

(事務整理)

局へ提出してください。

申込書は議会事務局に用意

かし

申込方法
申込書を議会事

務

※使用料が必要な場合は、

4

体

で負担してください。

地区公会堂等

会場】原則、

市内の公共施設・

3月15日(水

予算審査特別委員会

できます。 申し込みの必要はありませんが、傍聴席入口で受 本会議は一般に公開され、

どなたでも自由に傍聴

のまちづくりポイント対象事 あがのポイントカード(APO) 議会報告会・意見交換会は、

業



5 4 副 部 部 会 会長 長 横山雪遠風倉 (写真右から) 基清正智輝良

特阿 別 野市議会改革推 会 広 報部会

## 議会と意見交換 しませんか

交換会をいたします。 皆さんのもとへ出向き、 意見

気軽に申し込みください。 自治会・団体・グループ等で

年でありますように。 ようよろしくお願いいたします。 (広報部会長 雪 正文)

ていただきたいこと、温かく、時 には厳しく見守っていただけます 最後に、皆さまにとって良い一 市民の皆さまからも情報を寄せ



このたびの議会だよりは、10月

平成29年1月16日 (9月、12月定例会合併号)

号となっています。編集に当たる

改選のため9月・12月定例会合併

委員も新たな気持ちで取り組んで